

すぎなみにほんごかいわかい 杉並日本語会話の会

NO.70 2017年6月号
毎週 火曜日 90分 個人授業
(午前・昼・午後 3部制)

れんらくさき
連絡先: TEL 090-8489-4452

<http://suginaminihongokaiwa.blog.fc2.com/>



ふるさと自慢 JAMAICA!! ジャマイカ



Iさんは来日8年。千葉、新潟、長野、そして東京に来て4年。アートとファッションの勉強をしています。ジャマイカはカリブ海でキューバ、ハイチに次いで三番目、四国の半分くらいの大きさの国です。首都はキングストン、人口は250万人。言語は英語。平均気温は30℃、最低気温は23℃。ずっと夏のようなもので梅雨のような季節もあります。



成田からテキサス/フロリダ経由で、ジャマイカまでは2日かかります。

ジャマイカには、もともとアラワクという先住民がいましたが、1494年にコロンブスがやって来てスペイン領となり、容赦なく酷使され殺されて皆いなくなりました。

1655年にイギリスのウィリアム・ペンが来てイギリスとスペインの間で戦争があり、これによってイギリス領となりました。このスペイン・イギリス領の時代に労働力確保のため、

アフリカから多くの黒人が奴隷として連れてこられました。その後、1962年に独立。現在は黒人が92%。他にインド系、白人がいます。宗教はほとんどがクリスチャン。プロテ



スタント、ローマン・カトリックのほか、ラスターファリアニズムといわれるものがあります。ラスターの人たちは、ハイリ・シラシーというエチオピアの皇帝を聖人とし、髪をドレッドヘ



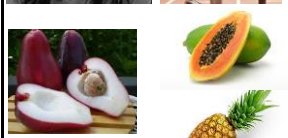
アにしたり大麻を吸ったりします。国鳥はハミングバード、国花はリグナムバイティ、果物はアキ。スポーツは陸上、クリケット、サッカー、ボブスレーが有名。ボブスレーは映画『クール・ランニング』に描かれました。有名人は、レゲエのボブ・マーリー、陸上のウサイン・ボルト。写真の景色はブルーマウンテンとビーチ。



地方の家はカラフルできれいです。最後は、食べ物について。Iさんが一番好きなのは、エスコビーチという魚料理。ちなみに、ビーチでエスコビーチとビールのレッド・ストライプといえば、日本の冬にこたつで鍋のようなものだそうです。果物は豊富で、



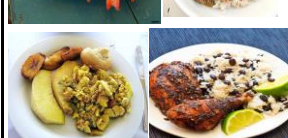
パインは13種、パパイヤ、オータイティアップルというリンゴ、グレープフルーツなど。典型的な朝ごはんは、果物のアキと魚を混ぜたものに、プランティンという果物を焼いたものやダンプリング(おだんご)を添えます。また、チキン料理には、玄米と豆を混ぜたものを添えます。スナックのパーティには中にビーフや野菜、シーフードを入れ皮で包んだもの。ほかにケーキ、イースターボンとチーズ



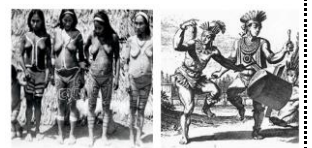
などなど。ヤギ肉を使ったカリゴートにはライスを添えて。また、ブルーマウンテンコーヒーはジャマイカ産です。(6/6午前)



ブルーマウンテンコーヒーはジャマイカ産です。(6/6午前)



ブルーマウンテンコーヒーはジャマイカ産です。(6/6午前)





ふるさと自慢

ロシア

Perm'



午後の部の「ふるさと自慢」はロシアの M さんでした。

ロシアは世界一大きな国で、日本の面積の42.24倍。エネルギー消費量もとても高いです。ロシアにはおよそ200の民族が暮らし、それぞれが違う言語を持っています。

M さんはペルミ出身。ペルミは人口100万の都市で、日本からの直行便はなく、モスクワから車で2時間。

M さんはペルミ出身。ペルミは人口100万の都市で、日本からの直行便はなく、モスクワから車で2時間。

工場が多く、観光としてはあまり人気がありませんが、有名なパレ

エスクールがあり、韓国や日本からもパレエを学びに来ています。

氷の祭りがあり、幻想的できれいです。札幌の雪まつりのような感

じで、-30℃や-40度になります。ペルミのシンボルは“クマさん”。

鼻を触ると幸せになるので、鼻がピカピカになっています。広い河

があり、きれいです。ロシアでは、クリスマスは1月7日に行われます。

サンクトペテロスブルグには寺院があり、チベットから伝わってきた

ものもあり、美しい外観です。“北のベニス”とも呼ばれ、夜になると

かかっていた橋が上がって通れなくなり、夜の外出は橋の時間に

注意。オイマンコは世界一寒い村で、-71.2℃の記録があり、顔も

凍ります。ソチは、日本の沖縄のようなところでリゾートのイメージ。

そのため、冬季オリンピックが決まったときは驚きました。有名人は

世界初の有人宇宙飛行を達成したガガーリン。食べ物は、イクラと一緒に食べるクレープ

や、そばの菓子の料理、体の暖まるボルシチや魚のスープなどがあります。ロールキャベツ

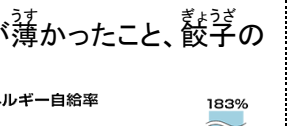
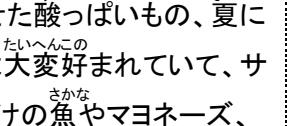
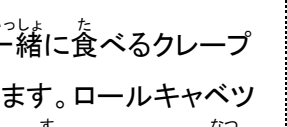
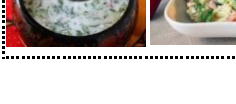
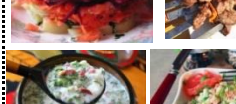
が日本では馴染みがあることに驚きました。ケフィアは牛乳を発酵させた酸っぱいもの、夏に

作る冷たいスープはそれぞれの家族の味があります。マヨネーズは大変好まれていて、サ

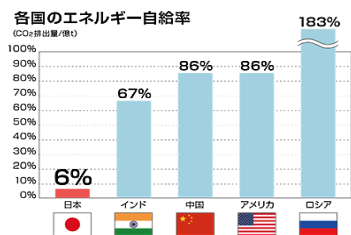
ラダなどで食べます。“魚がコートを着ている”というサラダは、塩漬の魚やマヨネーズ、

ラディッシュなどを使った人気料理です。日本で、BBQ(焼肉)の肉が薄かったこと、餃子の

なかの肉がロシアのもの比べて少なかったことに驚きました。(6/6午後)



1つ目のハードル
日本の
エネルギー自給率は
わずか6%



出典: IEA ENERGY BALANCES OF OECD COUNTRIES(2015 EDITION) / IEA ENERGY BALANCES OF NON-OECD COUNTRIES(2015 EDITION)